

第3回「滋賀県交通安全フェア」

大盛況！～楽しく学ぼう交通ルール～

10月13日（土）午前10時から、竜王町総合運動公園「ドラゴンハット」にて、「滋賀県交通安全フェア」が行われ、約1万8千人の方に来場していただきました。

ステージでは、「オープニングセレモニー」として、交通事故犠牲者に黙祷を捧げた後、三日月知事によるあいさつに続き、近畿運輸局滋賀運輸支局長、滋賀県警察本部長、竜王町長から祝辞をいただきました。

次に、エコ・セーフティドライブコンテストの成績優秀者や無事故無違反運動の達成団体、優良運転者などの表彰が行われました。



「滋賀県自転車条例」と自転車の安全利用の啓発を行いました。



その後、ステージでは、県警察本部音楽隊によるコンサートや、ヒーローショー、GINLALAによる交通安全教室、立命館大学応援団のオンステージ、お楽しみ抽選会などが行われました。また、トラック協会よりおりづる会に寄附の目録贈呈をしていただきました。



会場の「交通安全体験コーナー」には、シートベルトを着用して衝突時の衝撃体験ができる「シートベルトコンビンサー」や、子ども達に人気の「子ども免許証作成」など約20種類ものコーナーがあり、各所に行列ができるほど盛況でした。その他白バイやパトカーなどの特殊車両展示コーナー、屋台、こども村ジュラシックZoo、屋外では白バイの実走行やリフト車による搭乗体験など、子どもも大人も楽しめるコーナーがたくさんありました。

滋賀県交通安全女性団体連合会のコーナーでは、「オリジナル反射材を作ろう!」ということで、好きな絵をマジックで描き、400人の子どもたちが「オリジナルの反射材」を作りました。



また、「公益財団法人 おりづる会」（滋賀県交通遺児の会）のコーナーでは、来場されているみなさんから6,132円のあたたかい御寄附をいただきました。ありがとうございました。

親子で楽しく、交通ルールを学んでいただけ一日となったようです。